

## 1 教育課程の編成

(教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。))における企業等との連携に関する基本方針)

学生の主たる就職先のサロンで実際に行われている技術や使用されている機器、薬剤の進歩、変化を教育現場に反映させる必要性に鑑み、業界サロン、業界団体の役員に参画願い、教育課程編成委員会を編成し企業及び業界が求めている人材を育成する教育カリキュラムの編成を行う。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

令和2年5月1日現在

名前	所属	任期	種別
深澤 泉	岩手県美容業生活衛生同業組合	令和4年3月31日	①
佐藤 三男	岩手県理容生活衛生同業組合	令和4年3月31日	①
大平 美代	一般社団法人日本エステティック協会	令和4年3月31日	①
中村 勝利	ケイエヌ・スピリッツ株式会社	令和4年3月31日	③
及川 秀幸	有限会社ウチマル	令和4年3月31日	③
八重樫 麻美	株式会社ヒラトヤ	令和4年3月31日	③

## 2 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

業界に必要な実践的かつ専門的な能力を育成するため、企業等と連携し実習・演習等を行うことにより、現場に立つ人としての心構え、実際の技術を教育する。

(実習・演習等における企業等との連携内容)

指導方法等を事前に企業等と連携して取り決め行う。また、授業終了後は、外部講師による学修評価の報告を受け、連携して学修成果の評価を行う。

科目名	科目概要	連携企業等
実習及び郊外実習	マイルドシェービング	株式会社ヒラトヤ

## 3 教員の研修等

(推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。))の基本方針)

実践的かつ専門的な能力を育成するため関連業界から外部講師を招き実習、演習等の講習会を行う。また研修会等に教師を派遣し研修を行うことで、実践的かつ専門的な知識、技能の向上に努める。

## 4 学校関係者評価

(学校関係者評価の基本方針)

学校関係者評価は自己点検、評価報告書をもとに「専修学校における学校評価ガイドライン」則って実施することを基本方針とする。

(学校関係者評価委員会等の全委員の名簿)

令和2年5月1日現在

名前	所属	任期	種別
中村 勝利	ケイエヌ・スピリッツ株式会社	令和4年3月31日	企業等委員
及川 秀幸	有限会社ウチマル	令和4年3月31日	企業等委員
八重樫 麻美	株式会社ヒラトヤ	令和4年3月31日	企業等委員
清水 輝男	元高等学校校長	令和4年3月31日	元学校長

(学校関係者評価結果の公表方法・公表時期)

(ホームページ・広報誌等の刊行物・その他( ))

URL: [www.mhc.ac.jp](http://www.mhc.ac.jp)

## 5 情報公開

(情報提供方法)

URL: [www.mhc.ac.jp](http://www.mhc.ac.jp)